

「マリン・ハウス」通信

ごみゼロ運動

大網白里地区で行われているクリーン活動に有志を募って参加しました。マリン・ハウスでは、白里海岸の



周辺のエリアのごみを拾ってまわりました。ひとりひとりゴミ袋を持ち、会話をしながら朝の浜辺をお掃除♪ちょっとした散歩にもなり、マリンハウスに戻るころにはゴミ袋の中身も一杯になりました。

社内研修

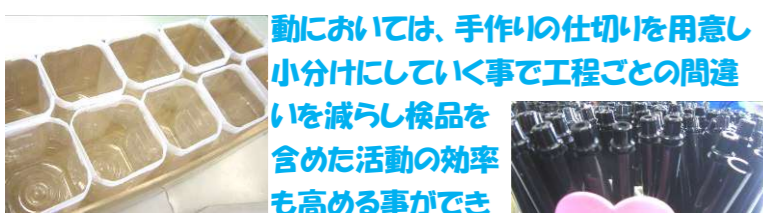
今月の社内研修では、職員が普段行う重要な業務のひとつでもある日報について焦点をあてた研修を2日間にかけて行いました。日報は、支援内容の記録だけ



だけでなく、関係者間との情報共有、支援の振り返りによる専門性の向上のための資料、利用者およびご家族等との信頼関係の構築等、様々な役割を担っています。また、これら記録を書くことの意義等の他に、実際に記録を残す際に注意すべき点として、5W1H(誰が、いつ、何を、どこで、どんな目的で、どのように)のように具体的な表現も意識することで、読む人がわかりやすい文章を心がけることも大切です。研修では、事例をもとにした記録の作成等のワークを踏まえながら日々の支援の振り返りを行いました。

マリン・ハウス

マリン・ハウスでは、利用者さんが活動に取り組む際、活動内容に応じた提供方法や技術指導の工夫を行っています。今回はその一つをご紹介します。マーカ



ーの組み立てのように、工程が多く正確性を求められる活動においては、手作りの仕切りを用意し小分けにしていく事で工程ごとの間違いを減らし検品を含めた活動の効率も高める事ができます。また、要所ごとの状況が一目でわかるよう視覚的に示し、誰でもわかりやすい活動環境を整える事で、利用者さんひとりひとりの得意な面を伸ばしていけるよう指導しています。



練習の成果を披露してきました！

平成30年5月号

心のふれあいフェスティバル

5月16日に千葉市中央公園及び千葉市文化センターで行われた、千葉県・千葉市・NPO 法人千葉県精神保健福祉協議会主催による「心のふれあいフェスティバル」にマリン・ハウスも参加してきました！利用者の皆さんはこの日の為に毎日一生懸命に出し物の練習をしてきました。当日は天候にも恵まれ、会場は関係機関や地域のお客さんでとても賑わっていました。今回マリン・ハウスで発表した演目は2種類！一つ



目は華やかな着物に身を包んだ女性陣による「大網白里音頭」です。なんとこちらはエントリーナンバー1番！大きな舞台に皆さん緊張されていましたが、準備の段階から場を和ませてくれた会場スタッフの皆さんや周囲の人のおかげでとても優雅な踊りを披露する事ができました！二つ目は男性陣による「お祭りマンボ」です！こちらは午後から千葉



今月の誕生日

今月お誕生日を迎えた方をご紹介します！素敵なお誕生日を迎えられた方をご紹介します！これからも皆さんの笑顔がたくさんご紹介していきたいと思っております★



学校公開へ参加

5月29日行われた東金特別支援学校の学校公開に参加してきました。県内初の寄宿舎を備え、生活に必要な知識や技能の習得の為の教育や、生徒ひとりひとりの特性に合わせた個別の指導を通し、小学部から高等学部まで一貫した特別支援教育が行われていました。



市中央公園の屋外ステージでの披露となりました。カラフルなはっぴを羽織り、汗だくになりながらも元気いっぴいな踊りを披露する事ができました！発表を終え、皆さんで記念撮影しました！緊張もしましたが、練習した成果をだす事ができた達成感を得る事ができたのではないのでしょうか？



また、この「心のふれあいフェスティバル」には実行委員としてマリン・ハウスより1名の職員を派遣し年間を通して運営に関わっており、他業種他職種の委員と協力してかれこれ4回目の開催となりました。多くの関係機関が出し物や展示を行う本イベントがこうして催されることは、県内事業所の顔と顔の関わりを作ること重要な役割を持っています。運営側として参加できる機会は大変貴重で有意義な経験になっており、今後も事業所としても永く関わっていきたいと考えております。



フレンズ東金

フレンズ東金では、就労訓練の一環として内職活動を行っています。活動ごとに手先の器用さや集中力の求められるものもあり、その方の能力や適性に依じた技術面の指導や、働く場でのルールやマナーについての助言を行っています。活動を通して、自身の適性を把握し、主体的に今後の進路について検討していけるよう相談にのっています。



とようみ工房

とようみ工房で行っている活動の一部をご紹介します。こちらはフラインド部品の組み立てになります。①部品に車輪をつけていきます。この工程では、車輪の裏表を間違えないよう注意が必要です。

②差し込みの工程では、本体に切り込みがあり取り付ける部品と向きを合わせてセットしていきます。③差し込みしたものと車輪を取り付けた本体を組み合わせていきます。



④最後にレールに本体を取り付けていきます。レール1本に17個の本体を取り付けたものを1セットとして完成となります。



とことろで細かい部品を取り扱う活動内容ですが、利用者さんの能力に合わせ、得意な面を生かしていけるよう、わかりやすい指導や取り組みやすい環境づくりの工夫を行っています。

地域活動

5月18日に開かれた山武圏域自立支援協議会主催の精神保健部会では、地域で抱える困難事例に対して、行政・福祉関係機関・医療機関合同でのグループワークによる検討会を行いました。また、23日は同主催の今年度初の就労部会にて、参加した事業所及び関係機関の紹介や、地域での就労支援に関する事例報告が行われました。その他、25日には千葉県精神障害者自立支援事業協会の総会及び研修会に研修委員として職員を派遣し、協会の事業報告や今後の運営方針の報告を行い、研修会では「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について」と題し県の障害者福祉推進課の担当者や高齢者分野で活躍する方をお呼びし、今後の精神障害者施策について地域、圏域を越えた議論を行い、地域で抱える二一スの複雑さや地域差などを共有し、地域連携の重要性、サービスを越えた連携の難しさを確認しました。

随時見学体験相談受け付け中！！

<http://marinehousechiba.wix.com/home>

まだ新しいので検索サイト等に表示されない恐れがあります

【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7
TEL:0475-77-1066
FAX:0475-77-1067
MALL: marinehouse@purple.plala.or.jp